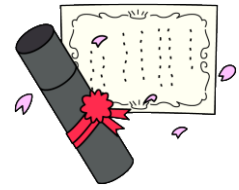




海田東小だより



Web ページ <http://www.kaitahigashi-e.ed.jp/>

E-mail kaitahigashi-es01@kaitahigashi-e.ed.jp

平成29年度 最終号
海田町立海田東小学校

学校教育目標 よく学び よく遊び やさしく強く

卒業式

6年生の皆さん。卒業おめでとうございます。海田東小学校のリーダーとして、登校班の班長、副班長、たてわり班活動、委員会活動、クラブ活動、運動会などいろいろな場面で活躍していました。在校生は、6年生からバトンを受け取り、海田東小学校を受け継いでくれると思います。

総合的な学習の時間では「海田町のよりより町づくり」について仲間と協力し、考えを出し合いながら、実行しました。

【6年1組】安全な町づくりのために、エブリィ前で呼びかけをしました。



東海田幼稚園で、園児への交通安全の紙芝居をしました。

【6年2組】

海田町立図書館の協力をいただき、海田みどり幼稚園の園児へ読み聞かせをしました。



「ワールドフェスティバル」では、いろいろな国のことばや文化、遊びについて海田東小学校の児童へ広げました。



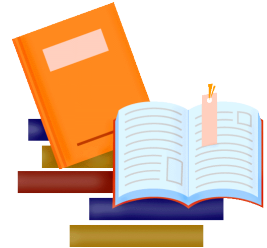
第46回 安芸郡小学校サッカー大会

2月24日(土)天候にも恵まれ、熊野第四小学校グランド及び熊野町民グランドで行われました。海田東小学校からは、男子の部12名、女子の部9名が参加しました。男子は、みごと準優勝しました。女子も健闘し、他校との交流を深めることができました。



第25回海田町小中学校読書感想文コンクール入選者

第1学年 山本 もね	第2学年 三宅 央杜	第3学年 中田 湊
第4学年 丹田 帆香	第5学年 矢熊 桂苗	第6学年 三村 光璃



親子読書について紹介します。(2月の感想より)

	児童	保護者
低学年	「ラチとライオン」 ラチがどんどんつよくなっていくところがかっこよかったです。ライオンにあいたいです。おかあさんとかわりばんこによみました。	「いじわるなないしょオバケ」 子どもの頃、隠し事をしていたときの気持ちを思い出しました。子どものちょっとした変化に気づき、子どもの気持ちに寄り添いたいと思いました。
	「わんぱくだんのおばけやしき」 さいごに「くくく、おかしかったね。」と言ったのがだれなのか気になりました。	「わんぱくだんのおばけやしき」 昔の家に住みついている「なにか」がおどかしてきて、こわいけど夢があるなと思いました。
中学年	「ひみつのスイーツ」 今日、お母さんと読みました。読んでいる時にお母さんが「いいお話だね。」と言って泣いていたので、この本を選んでよかったと思いました。	「ひみつのスイーツ」 表紙とタイトルからかわいらしいお話を想像していましたが、現代と戦時中の子どもの交流が描かれ、読み終わる頃には泣いてしまいました。「食べられる」ことの幸せ、「ありがとう」と言い合える幸せを感じる作品でした。
高学年	「きっときっとまもってあげる」 今日はお母さんに気持ちをこめて読みました。読み終わったとき、お母さんの方を見たら泣いていました。初めて読み聞かせてお母さんが泣いていたのでびっくりしました。またいい本を見つけたらお母さんに読みたいです。	「きっときっとまもってあげる」 「どんな人も皆、誰かに(何かに)守ってもらっているんだろう」というメッセージが温かくて涙が出ました。素敵な本でした。娘と読めて良かったなと思いました。
	「夜と霧」 母にすすめられた本でした。心理学者である筆者のヴィクトル・E・フランクルがナチス・ドイツの強制収容所に収監された出来事についての体験記です。極限状態に置かれたときの人々の様子とその中で他人を思いやり、希望をうしなわないよう努力しようとする姿に感動しました。	読書(音読)は気もちがこもっており、句読点もしっかりと意識して読んでいて、大変聞き取りやすかったと思います。4月から中学に進学するので、本を読む習慣をもつと、知識や物事に対する考えも深くなり、大人になったとき、役立つと思います。